

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	人間工学特論第一		
英文授業科目名	Topics in Ergonomics 1		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	坂本 和義		
居室	西5-407		

公開E-Mail	授業関連Webページ
sakamoto@se.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
人間と機械および人間と環境に関する関係において、人間側の受ける影響を、生理学的な側面と心理学的な側面から課題を取り上げ、生体機構の仕組みとその応用について講義する。

【前もって履修しておくべき科目】
特になし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
教科書は使用しない。適宜プリントを配布する。

【授業内容とその進め方】
<p>以下の課題について授業を進める。</p> <p>(1) ヒューマン・インターフェイスの主要課題</p> <p>(2) 感覚系の構造・機能とその応用(入力系)</p> <p style="padding-left: 20px;">(a) 視覚{視力、色覚、VDT作業評価など}</p> <p style="padding-left: 20px;">(b) 聴覚、(c) 触覚、(d) 味覚、(e) 嗅覚</p> <p>(3) 脳の構造・機能とその応用(統合系){誘発脳波、自発脳波など}</p> <p>(4) 筋肉の構造と機能とその応用(出力系){筋収縮機構、筋・神経機構など}</p> <p>(5) 異環境の影響とその応用 {高圧、低圧、高温、低温、閉鎖環境など}</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法および評価基準】
レポートにより評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】
生体の機能についての理解と種々の環境における人間の適応についての理解が得られることを念頭に授業を行う。